

龍谷大学 心の講座 ～3年間の軌跡～

京都から「心の発信を」… “龍谷大学の校友会らしさ”を届ける

「龍谷大学 心の講座」は、龍谷大学校友会設立115周年事業の一環として2014年度から始まり、龍谷大学の「心」の発信を、京都から「心の発信を」することを目指して、龍谷大学校友会が主催され、私たち京都支部もお手伝いをさせていただきました。講師は、校友会のネットワークをフルに活用し、現在、活躍の本学校友と各界の著名人という2部構成で行いました。講座は講演だけでなく、2015年度には壬生狂言「土蜘蛛」やシルクロード民族舞踊・楽器の実演、2016年度には「天台声明」の実唱を行うなど多彩な事業となりました。3年間で計21回の講座を開講し、約6,500人も多くの校友や一般の皆さまに聴講いただきました。また、「心の講座」は、京都会場（龍谷大学響都ホール）だけでなく、全国各地でも開催して欲しいというお声も頂戴し、東京、奈良、大阪、愛知、広島、熊本で実施いたしました。校友会本部には、次年度の開催についてお

「龍谷大学 心の講座」は、尋ねがあると伺っております。龍谷大学校友会設立115周年事業の一環として2014年度から始まり、龍谷大学の「心」の発信を、京都から「心の発信を」することを目指して、龍谷大学校友会が主催され、私たち京都支部もお手伝いをさせていただきました。講師は、校友会のネットワークをフルに活用し、現在、活躍の本学校友と各界の著名人という2部構成で行いました。講座は講演だけでなく、2015年度には壬生狂言「土蜘蛛」やシルクロード民族舞踊・楽器の実演、2016年度には「天台声明」の実唱を行うなど多彩な事業となりました。3年間で計21回の講座を開講し、約6,500人も多くの校友や一般の皆さまに聴講いただきました。また、「心の講座」は、京都会場（龍谷大学響都ホール）だけでなく、全国各地でも開催して欲しいというお声も頂戴し、東京、奈良、大阪、愛知、広島、熊本で実施いたしました。校友会本部には、次年度の開催についてお

期間：2014年5月～2016年11月
会場：龍谷大学響都ホール 校友会館

龍谷大学 心の講座 in 京都

2014年度から「龍谷大学校友会設立115周年」記念事業として取り組んできた「龍谷大学 心の講座」。2016年度までの3年間で「龍谷大学響都ホール 校友会館」で21回全国各地で7回、計28回の「心の講座」が開催された。2016年度は、申込初日に定員を超える講座もあり、その関心と期待の高さから、「龍谷大学校友会」らしい活動として会員内外におおいにアピールした。

龍谷大学 心の講座 in 奈良

2016年11月20日(日) 会場：薬師寺

薬師寺の晋山式後に行われた講座は、聴講者はカップパ姿で臨み、雨は終了するまで降り続きました。第1部は、日本画家の千住博氏の講演で始まり、続いて奈良三大寺の本学卒業生、西山明彦唐招提寺長老、狭川普文東大寺別当、そして村上太胤薬師寺管主による3人のリレー法話。第2部は雅楽師の東儀秀樹氏の演奏と、元宝塚歌劇団の上原まり氏の琵琶演奏。大講堂を前に仏様の教えを聞く原始の光景そのままに、雨の中の講座は3,000人の記憶に残る心も潤う講座となりました。



千住博氏の講演を聴くカップパ姿の3,000人の聴衆

龍谷大学 心の講座 in 神戸

2017年5月20日(土) 会場：本願寺神戸別院

講師：李 相哲氏 龍谷大学社会学部教授
村上太胤師 法相宗 薬師寺 管主

龍谷大学 心の講座 in 東京

2017年6月24日(土) 会場：築地本願寺

講師：入澤 崇氏 龍谷大学 学長(2017年4月就任予定)
西山明彦師 律宗 唐招提寺 長老
狭川普文師 華嚴宗 東大寺 別当
村上太胤師 法相宗 薬師寺 管主
司会：滝田 栄氏 俳優・仏師

※いずれも詳細、申込みは校友会HPへ



毎回の申込みは定員を超え、ホールは満席でした 「心の講座」受付の様子



京都市支部と校友会役員との記念写真。3年間、共に運営してきました

龍谷ミュージアムが第15回公共建築賞を受賞！

龍谷ミュージアムは、建築として設計や施工が秀逸であり、地域社会への貢献が著しく、文化性が高いことなどが評価され、昨年度、優れた建築物に贈られる「第15回公共建築賞(国土交通大臣表彰)」を受けました。本賞は、公共建築の総合的な水準の向上に寄与することを目的とし、国土交通省と全国知事会などの後援を得て、一年おきに表彰が行われています。



龍谷ミュージアム

第25代専如門主 伝灯奉告法要記念

特別展 「浄土真宗と本願寺の名宝Ⅱ」 — 守り伝える美とおしえ —



国宝「三十六人家集」37帖のうち「赤人集」
平安時代後期 西本願寺蔵

今春、西本願寺で修められる第25代専如門主 伝灯奉告法要(第5期～10期)を記念して、浄土真宗本願寺派と本山 本願寺が守り伝えてきた貴重な法宝や華やかな王朝文化を彩る数多くの文化財で構成する特別展です。本展では、江戸時代に活躍した第12代准如宗主以降の歴代宗主を紹介するとともに、東北や北陸を含む各地の真宗美術や、国宝「三十六人家集」(37帖のうち9帖、西本願寺蔵)、同「類聚古集」(16帖のうち6帖、龍谷大学図書館蔵)のほか、かつての法要の映像(昭和8年＝1933年の16ミリフィルム)や関連資料などを合わせて約200件を展示します。会期中に展示替えがあります。

なお、国宝「安城御影(親鸞聖人肖像)副本」(西本願寺蔵)が5月24日から31日までの8日間、特別公開されます。

- ◆会 期：2017年3月4日(土)～6月11日(日) 休館日＝3月6日・21日・27日、4月24日、5月8日・22日、6月5日
- ◆開館時間：9:30～18:00 (入館は17:30まで)
- ◆入 館 料：一般1,200(1,000)円、高大生800(600)円、小中生400(300)円 ()内は20人以上の団体料金
- ◆主 催：龍谷大学 龍谷ミュージアム、浄土真宗本願寺派、本山 本願寺、読売新聞社
- ◆問い合わせ：龍谷大学 龍谷ミュージアム TEL:075-351-2500 FAX:075-351-2577

<http://museum.ryukoku.ac.jp/>

次回予告

平常展「仏教の思想と文化 インドから日本へ」(第1期)

2017年7月1日(土)～8月27日(日)

※詳細は龍谷ミュージアムHPで確認ください

龍谷ミュージアム 無料ご優待券

期日：2018年3月31日(土)まで
(お一人様1回限り同伴者1名含め無料でご入館いただけます)

龍谷大学校友会『宮崎県支部』設立

9月30日、宮崎観光ホテルにて龍谷大学校友会宮崎県支部を設立しました。

支部発足のきっかけは、お隣の県である鹿児島県支部30周年記念事業の協力依頼でありました。「是非宮崎にも校友会を」という応援の声と共に支部発足の機運が高まり、5月には本部の方々4人の発起人でスタート。県内各地域の皆様のご協力を頂いて、約4か月で設立総会を迎えました。



総会当日は41名の卒業生が集まり、総会内で弘中康之宮崎県支部長が村上太胤校友会会長より支部旗を受け取り、正式に支部発足となりました。

参加者の中には女性会員も多く、祝賀会では、「早く女子会がしたい!」と笑い声の絶えない賑やかな会となりました。2014年には龍谷大学校友会女子会「龍 Ron 小町」が発足していますので、会員相互の交流はもちろんですが、女性も集いやすい明るい会にしていきたいと思います。

(事務局長 岩切 圭一)



女性会員も元気いっぱい!

第31回全国支部長会 開催

2016年度全国支部長会が10月22日、本願寺広島別院共命ホールで開催された。

海外3支部を含む40支部から支部長、事務局長が参加し、大学執行部、校友会役員を含め総勢100名での会となった。

大学執行部より大学の近況報告があり、校友会の全体的な動きを村上会長から説明した。各支部からも積極的な意見や質問があり、有意義な時間となった。

また、この日は開催地広島にとって特別な日―広島カープと北海道日本ハムファイターズの日本シリーズ第1戦が広島で



「龍谷大学 心の講座」と「校友大会」が広島別院で開催

「全国校友大会 in 大阪」(2016年3月)に引き続き、広島でも多くの校友に参加いただきました。

「心の講座」では本願寺広島別院本堂に響く秋川雅史さんの声に酔いしれ、その後の校友大会にも秋川さんが飛び入り参加していただき、大盛り上がり。くじ引き・ゲームでは、大学から提供された卒業年代毎に当たる記念品を大切に持ち帰る校友の笑顔に、母校への懐かしさがにじみ出ていました。



広島別院本堂にて



今回の最多参加、1970年代卒業のみなさん

2000年代卒業のみなさん

「全国校友大会in広島」によせて

昨年10月23日(日)、多数の校友会員が本願寺広島別院に相集い、「全国校友大会 in 広島」が開催されました。「心の講座」をメインに秋川雅史氏によるトークとミニコンサートがあり、テノール歌手誕生秘話や今後の活動等について語られたり、「千の風になって」や「翼をください」を熱唱され、参加された皆さんの心の中に「感動と生きる喜び」をいただきました。その後、開かれた交流会も校友会員同士が和やかな雰囲気の中で親交をさらに深められていました。この会に俳優で仏師の滝田栄氏も出席され、より一層盛り上がりしました。これも校友会会長をはじめ、事務局、校友会員の皆様のご理解とご支援のお蔭だと思います。心より感謝申し上げます。(中国ブロック主幹支部 広島県支部長 神鳥 誠)

校友会ホームページに注目のコンテンツが次々と！



校友会のホームページに新しいコンテンツが増えます。

①『龍谷大学の誇り』

校友会設立115周年を記念して発行された記念誌がデジタルブック化され、ホームページからご覧いただけるようになります。

②『校友の誇り』

各界で活躍されている卒業生を順次取り上げています。学生時代のエピソードから今のお仕事など、興味深いお話は必見です。

※2017年3月末に公開

「校友タウン情報」には校友のお店、会社、寺院など日本全国に広がる卒業生の情報がどんどん増えていっています。校友会ホームページをお楽しみください。懐かしい人の活躍に出逢えるかもしれません。

※ホームページの画面はイメージです。

2016年度 龍谷賞 壬生寺貫主 松浦俊海さん

第27回龍谷賞贈呈式

奨励賞に井上雅博さんと大原拓さん 特別賞に寺尾文尚さん



律宗総本山唐招提寺の第85世長老を経て、現在自坊の壬生寺の貫主を勤められ、国の重要無形民俗文化財「壬生狂言」の継承発展に尽力されています。前会長でもあった仏教クラブでは、毎年京都市内の大学で仏教を学ぶ留学生を顕彰し奨学

律宗壬生寺貫主
まつうらしゅんかい
松浦俊海さん
57年 文学部卒業

龍谷賞

昨年11月6日、社会に貢献し顕著な業績をあげた校友に贈られる「第27回龍谷賞贈呈式」が深草キャンパス・顕真館にて行われました。



金を贈り、自国にもどった留学生が仏教の種を蒔き、仏教を通じて世界平和に貢献してくれることを願って継続されています。また、鑑真和尚の故郷中国でも寺院との交流を促進されるなど、その姿は龍谷大

京都市内の大学で仏教を学ぶ留学生を顕彰し奨学活動など積極的に行われています。今後のさらなる活躍を期待します。

京都国立博物館内の国宝修理所で多くの文化財を修復し、掛け軸や額・屏風・衝立・巻物の新調や修復を手がけた初代、京の伝統工芸師「京の名工」として表彰を受けた2代目の後継として、3代目の井上雅博氏は、その匠の技を今に受け継いでおられます。近年は日本画家や書家・現代アーティストとの共同制作にも精力的に取り組まれ、海外での展示活動や小学生を対象とした京都の伝統工芸を広めるための講演活動など積極的に行われています。今後のさらなる活躍を期待します。



京表具「井上光雅堂」
3代目
いのうえまさひろ
井上雅博さん
98年 短期大学卒業

龍谷奨励賞



NHKドラマ番組部
チーフプロデューサー
おほらひろき
大原拓さん
96年 文学部卒業

龍谷奨励賞



社会福祉法人
ひとは福祉会理事長
てらおふみひこ
寺尾文尚さん
69年 文学部卒業

龍谷特別賞

龍谷大学卒業後、日本放送協会(NHK)入局。津放送局を経て、2000年からドラマ番組部に所属。主な演出作品には、連続テレビ小説「梅ちゃん先生」、大河ドラマ「軍師官兵衛」などがあり、2016年春から放送された連続テレビ小説「とと姉ちゃん」では、チーフ演出を務め高視聴率を記録されました。連続テレビ小説や大河ドラマは、日本のドラマの代表格としてメディアでも取り上げられるなど、注目を集めるなか、今後も放送界の最前線での大いなる活躍を期待します。

龍谷大学卒業後、障がい者施設に就職し、知的障がいのある人たちの支援に力を注いでこられました。似島学園で一緒に勤めていた夫人と、障がい者施設の設立へ向けて共に努力し、1985年には障がい者育成施設「ひとと作業所」を設立。以降、順次充実した施設へと拡大し、生活支援施設、生活介護施設、就労継続支援施設、グループホーム、デイサービス、相談支援と広範囲に事業を展開され、数々の業績をあげてこられました。

Facebook「龍谷大学 校友会」をご存知ですか？

現在、1,000人に満たない校友会Facebookへの「いいね！」ですが、時には予想を超える反応をいただきます。「顕真館前の石畳は京都市電の軌道石だった」という記事、学歌を作曲した山田耕筰にまつわる話や深草キャンパス近所の「天ぷら天い」のことなど、懐かしいけど知らなかったという情報に関心が高いようです。これからも校友や在学生の活躍、参加できる催しなどをニュースの大小に関係なく随時発信してまいりますので、応援をよろしくお願いいたします。(別紙参照)

ホームカミング・デー & 校友総会開催

昨年10月29日(瀬田)と11月6日(深草)に行われたホームカミング・デーには、約800名の校友の方々がお越しくださいました。

校友総会では、115周年記念事業や熊本地震で被災された方へのお見舞いなどの報告もあり、校友会活動の発展と活性化、引き続き母校を盛り上げていくことを確認して終了しました。吹奏楽部とバトン・チアのライブには、全国トップの迫力ある演奏と瑞々しい演技に惜しみない拍手が送られました。龍谷ミュージアム見学ツアーという初の試みにも50名の参加があり、和やかな雰囲気の中で旧交を温め、母校の今をご覧いただき盛況のうちに終わりました。

今秋のホームカミング・デーは、10月28日(土)と11月4日(土)の予定です。



校友 Who's Who

フリーアナウンサー
山本浩之さん

山本浩之（やまもと・ひろゆき）
＝愛称ヤマヒロ。62年、堺市生まれ。85年、龍谷大学法学部を卒業し、関西テレビアナウンサーとして入社。90年から7年間「アタック600」のメインキャスターとしてニュースに携わる。02年、前年に放送された『ほんとにカンサイこの1年NYリポート』に対する評価で、第18回FNSアナウンス大賞受賞。06年から「スーパーニュースアンカー」のメインキャスターを務め、13年にフリーアナウンサーに。14年、MBSラジオ「ヤマヒロのぴかいちラジオ」で、日本民間放送連盟賞生ワイド番組部門で優秀賞受賞。現在テレビ・ラジオで活躍中。



大きな目標は持たない。昔も今も

なぜアナウンサーに？

子どもの頃から漠然とそう思っていたのですが、職業としてアナウンサーを選んだのは、大学2年生の後半でした。大学の放送局出身ではないので、夜は新大阪のアナウンス教室に通っていました。大学でのゼミは国際法の田中則夫先生で、ゼミ生はたったの3人。3週間に1回、発表がまわってくる。でも関西テレビに入社してニュースを担当するようになってから、国際法を勉強していたよかったと思いますね。



大学1年生のときの山本さん

私に師匠と言っても言うべき人が、競馬の実況で知

入社して5年半ほど、競馬をはじめとしてスポーツを担当し、28歳のとき「アタック600」のキャスターに抜てきされ、続いて「スーパーニュースアンカー」と、14年間夕方ニュース番組の仕事をしました。



2013年 なんばHatchにて

自分の気持ち伝える。その人が持っている感性と才能がダイレクトに出たとき、大きな反響が返ってくる。アナウンス技術云々ではありません。杉本さんは、そんな世界をはるかに凌駕する才能をお持ちのかたでした。

なぜフリーに？

もう4年半になりましたね。もともと僕は中学、高校生の頃から、ラジオっ子でね、ラジオをやりたいかった。でも関西テレビにはラジオはありません。ラジオをやりたいので、フリーになったのです。よく人は、ラジオはいっぱい喋れるからいいねと言いますが、それはテレビも同じです。でもラジオには映像がないぶん、喋り手の人間性がダイレクトに出る。この人は関心をもって喜んで喋

られた杉本清さんでした。僕は新人時代、杉本さんの付き人みたいになって、いつも一緒に行動させてもらっていました。競馬の実況は前もって台本を作っているのだからよく言われますが、鳥肌が立つような感動的な実況には、台本など何の役にも立ちません。何ひとつ準備をしないところで、でも若い頃は何をやって、先輩から叱られていました。カメラに赤ランプがつき本番になると、身構えてしまつて自分をそのまま出すことができない。失敗の連続です。そういうときにこそ基本に戻つて、もう一度声を出し直し、体勢を整える。入社して数年間は、もがき続けていました。

ですから大きな目標を持つのをやめました。目の前の仕事にお釣りを付けて返す。山本はこれくらいの仕事はできるだろうという評価に、どうすればプラスアルファと意外性をつけて返すことができるのだろうか、そればかり考えていました。若い頃から、そして今も大きな目標を持たないようにしています。

シリーズ
龍谷大学の
歴史実証⑬

豪商加島屋と学林

廣岡浅子の源流

本願寺史料研究所 上級研究員 大喜 直彦

豪商加島屋を知っていますか

大坂の豪商加島屋を知っていますか。この屋号をこれまで知る人はあまりいなかったと思います。でも二〇一五年度下半期のNHK連続テレビ小説「あさが来た」の「加野屋」のモデルとなった豪商ということ、番組の

学林を支えた加島屋を知っていますか

加島屋が学林（龍谷大学前身）設立を支援していたことは、なおさら知られていません。宝暦元年（1751）学林が講堂再建のため、西洞院裏に添地を入手しようとした時、対象地の町人と立ち退き問題が起こったのです。喜西は地代（買取費）銀五〇枚を本願寺へ寄付し、町人へは建屋引料（引越し料）銀三〇枚を与えたようです。翌二年、喜西と妻妙栄は厨子・戸張・内敷を寄進しています。

喜西は、第五代能化（学林常住物）
賞主 加嶋屋安兵衛
寶暦戊寅夏造
↓宝暦8年（1758年）

江戸時代は女性が表舞台には現れず、役割が見えにくいのですが、学問の世界では役割を果たしていたのです。そのような精神が浅子にも受け継がれていたのかもしれない。現在の龍谷大学の成り立ちを、豪商と女性という視点で見えていけば、新しい歴史像が発見できるかもしれません。

（参考文献）龍谷大学
三百五十年史刊行会史編集委員会編「龍谷大学
三百五十年史」通史編・
上巻・同史料編第一巻、
同大学、二〇〇〇年・
一九八七年



現在の学林町付近
(下京区東中筋通花屋町界隈)



林の最高責任者）義教へ深く帰依したようで、伝えるところでは、喜西は義教が能登から上洛する時、近江守山や高宮まで迎えに行ったといいます。義教が能化職に就任した宝暦五年（1755）六月以後、加島屋一門による学林への寄進が頻繁になっていくことも、その現れでしょう。

学林は女性が支えたことを知っていますか

学林はこうに喜西とともに妻妙栄により支えられてきました。また喜西妹と考えられる栄薫は「諸堂重修施主」を重ねて諸堂を修理した施主と

新刊
紹介



ありのままに、
ひたむきに
不安な今を生きる
大谷光淳さん
(02年文院卒)

B6変形判157ページ・
PHP研究所・600円＋税
2016年9月21日発行



仏法の種まき

村上太胤さん
(69年文卒)

B6判206ページ・講談社・
1600円＋税
2016年11月20日発行



ご結婚おめでとうございます

校友会長名 学長名で祝電を打
ちます。校友会事務局まで。
受付は、校友会同士の結婚

↓宝暦8年（1758年）

氏名	卒年	式月日
角北 秀輝	10 年	9 月 25 日
稲田 秀輝	10 年	10 月 1 日
菅原 直道	06 年	10 月 10 日
波多 葉子	06 年	11 月 12 日
新田 洋三	04 年	11 月 26 日
野口 真弘	10 年	12 月 3 日
中村 大輔	07 年	12 月 11 日
土居 由里	06 年	12 月 17 日
松原 奨	12 年	12 月 17 日
鈴木 遥	14 年	1 月 21 日
多田 龍馬	14 年	2 月 4 日
志摩 法香	14 年	3 月 4 日
松本 明子	08 年	3 月 4 日
峯田 忠尚	09 年	3 月 4 日

お申込みは、お電話、メール、
FAXにて、必ず次の項目をお知
らせください。受付は、奉式日の
1週間前まで。●氏名（フリガナ）
卒業年・卒業学部※校友会同士の結
婚の場合は2名とも●奉式日時・
会場名（フリガナ）会場住所・
会場電話番号●会報に掲載の可否

友線
校最前線

田尻 愛さん
14年社会学部卒
NPO法人「彩り」にじいろ 職業指導員

障がい者の就労を支援する職場創り

「彩り豊かな人生を」障がいのある父がくれたきっかけ



「にじいろ」にて父と私

彩り豊かな人生を送ってほしい」という想いを込めました。

私は今、宮崎県高千穂で2017年1月から兄が立ち上げたNPO法人「彩り」が運営している「にじいろ」で、主に職業指導員としての仕事に従事しています。

父が人とのつきあいを断ったり、ふさぎ込みがちになった姿をみて家族が不安を覚えました。

「にじいろ」がうまれるきっかけ

それは、働きたった父が

「父に自信を取り戻してほしい」と、社会福祉士の兄が障がい者の就労を支援する福祉サービス事業所「にじいろ」をオープン。その名前には「全ての人に

社会から隔絶され、只々保護されるばかりの状態では、決して充実した人生を味わえるものではありません。利用者一人ひとりの個性や能力に合わせたサービスや商品を研究開発していくことにより、利用者が生きがいを感じて楽しく作業

できることを目指し、日々精進しています。

今、父は経理を担当し張り切って仕事に臨んでいます。

高千穂土産

「おひさまチーズまんじゅう」

高千穂土産として知られるようになった「おひさまチーズまんじゅう」は兄と母が勤めていた高千穂町の「福祉作業所」で開発、販売されていましたが製造中止の危機に。一念発起して2014年9月、兄と母が中心となって「菓子工房そらいろ」を立ち上げ、私も2016年10月から加わりました。こだわりの素材と、一つ



「ちよいCaféにじいろ」
「菓子工房そらいろ」のチーズまんじゅうなどを手軽に楽しめるお店です。高千穂中心部のメインストリートにあります。

菓子工房そらいろ

〒882-1101
宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井1050
電話：080-9243-9606
NPO法人 彩り
就労支援A型・B型事業所
にじいろ
〒882-1101
宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井1171-7
電話：0982-83-0707

ひとつ手作りで、その日のうちに焼き上げること。
私自身、「菓子工房そらいろ」では製造販売だけではなく、実演販売や商談会へ出向き、チラシフレイヤーや、食品サンプルの制作、新商品

の開発など現在もたくさん仕事をさせてもらっています。また、「そらいろ」は、「にじいろ」の施設外就労の場となっており、「そらいろ」の「おひさまチーズまんじゅう」の人氣が、「にじいろ」で働く人たちにとって、仕事のやりがいのひとつになるよう、全国にも発信していきたいと思っています。
私は龍谷大学で地域福祉を学びましたが、福祉の現場経験はなかったので毎日始めていることばかり。一日があつという間に過ぎていきます。
でも、家族全員で、同じ目標に向かって仕事ができることは、とても嬉しいことです。
また、スタッフ(利用者)さんが毎日元気に出動し、楽しそうに仕事をしているのを見ると、嬉しくなります。もともと、働きた

校友短信

大阪府阪南市市長に就任

水野 謙二さん

(2011年 社会学研究科修了)
2016年11月12日、阪南市の市長に就任されました。
1978年日本福祉大学卒。阪南町役場に勤務、障がい者通所授産施設指導員からスタートし、保健福祉部長、市民部長、教育委員会の参与などを歴任。2011年龍谷大学大学院修了、2012年阪南市社会福祉協議会の会長に就任。阪南市長に就任した今、住民自治による「活力とやさしさ溢れる新しい阪南市」の実現を目指し、市政を邁進されている。



印度山日本寺第六世竺主に就任

北河原 公敬さん

(1968年 文学研究科修了)
2016年7月、東大寺の北河原公敬長老(第220世東大寺別当)が、公益財団法人国際仏教興隆協会理事会の推戴を受け、インド・ブッダガヤの印度山日本寺第六世竺主に就任されました。
2017年1月21日にはインド仏跡巡拝団を率い、現地・日本寺で竺主就任の晋山奉告法要を営まれた。



経営者登場

里井 謙一さん

日本ニット(株)
代表取締役



プロフィール

1974年奈良県生まれ。97年に経済学部を卒業し、南都銀行を経て00年、日本ニット(株)に入社。07年に同社専務になり、インターネットで製品販売を開始。13年に代表取締役役に就任。ケンビースポーツソックス研究所を設立し、新製品を研究開発。また、小学生向けの工場体験見学会などの社会貢献事業にも積極的に取り組む。

靴下といえば量販店などで「3足千円」が相場で、その大半が海外からの輸入品です。しかし当社は、自社で開発して製品化するという「日本製」にこだわったものづくりを徹してきました。ひと



アスリートの勝利を足元から科学する
5本指スポーツソックス



女性向けに開発された新製品「Ririla」

ことといえば、安いものを追い求めるのではなく、商品の価値そのもので勝負したかったからです。そのため、委託販

売に頼らず、自社ブランドを自ら販売するしかありません。ウェブサイトを(楽天・ヤフーショッピング)を立ち上げ、消費者のみならず直接販売に踏み切ったのです。当時、「靴下をネットで?誰も買わないでしょう」と。でも予想以上の反応があり、リピーターが続出しました。いいものなら高くても売れるということ、実感しました。
ちなみに「いい靴下」とは、履きやすい・履いていて気持ちがいい・丈夫だということです。
最近、当社では特許取得技術を使い「つま先破れ1ヶ月補償」という商品の販売も行っています。アスリートでも1ヶ月履いてつま先が破れた



軟式野球優勝(後列左から3人目)背番号16

ら、すぐに無償交換というものです。メーカーだからこそ、可能なのです。また、女性向けに開発した「Ririla(リリラ)」を見た目は普通のソックスですが、中は割れて5本指。さらにサンダルを履いてもネイルを見せることができる指さきの開いたオーブントウのソックスもありました。これらは大阪、東京の大手百貨店で販売しています。今後はネット販売のみならず、ブランド発信店の構築、海外戦略を視野に入れています。
一方、大手エステサロ

今春定年退職される先生方 2017年3月31日

〈文学部〉			〈法学部〉		
赤松 徹真	教授		池田 恒男	教授	
北村 高	教授		岩田 憲幸	教授	
日下 幸男	教授		近藤 久雄	教授	
土屋 和三	教授		脇田 滋	教授	
平林 章仁	教授		〈理工学部〉		
丸山 徳次	教授		林 久夫	教授	
芳村 博実	教授		〈社会学部〉		
〈経済学部〉			青山 豊	教授	
清水 一夫	教授				
〈経営学部〉					
夏目 啓二	教授				

●計報					
大石 正晴	16年4月5日	名誉教授(経済学部)			
高島 學司	16年6月25日	名誉教授(法学部)			
中西 重康	16年7月22日	元理工学部教授			
横山 勝英	16年8月1日	名誉教授(経営学部)			
吉田 茂芳	16年10月20日	名誉教授(経済学部)			

龍谷大学次期学長に入澤 崇 教授

— 任期2017年4月1日~2021年3月31日 —

【最終学歴】

1982年3月龍谷大学大学院文学研究科修士課程修了
1986年3月龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学
【出身地】広島県
【専門分野】仏教文化学
【職歴】
1990年4月 龍谷大学文学部講師
1996年4月 龍谷大学文学部助教授
2000年4月 龍谷大学経営学部助教授
2002年4月 龍谷大学経営学部教授
2010年4月 龍谷大学文学部教授
2013年4月 龍谷大学龍谷ミュージアム館長(〜2015年3月)
2015年4月 龍谷大学文学部長
2017年4月 龍谷大学学長就任予定





今年1月22日に愛知県体育館で開催された「第10回全日本テコンドー選手権大会」74kg級において、大阪府警に勤める栗山廣大さんが優勝し、母校へ報告に来られました。

「2020年東京」を目指します!!

栗山 廣大さん
(14年文学部卒業)
テコンドー74kg級 日本一



神原さんと娘さん

世界を旅した学生時代
子どもの頃から憧れだったエジプトへ1ヶ月間、大学二年生の夏休みに行きました。以来、アラビア語を勉強し、休み毎に中東を旅行しました。何にでもチャレンジするようにになったのは、大学での経験によるものです。

オランダでの生活

6歳の娘とオランダ人のパートナーと3人で暮らしています。ロッテルダムは移民が人口の約50パーセントで、市長はモロッコ人。とにかくいろんな人種が混ざり合っていて、白人黒人黄色人種なんていう肌の色の違いで区別することが全く意味がないって実感させてくれる大好きな街です。

オランダの学校

娘は、1週間の課題を教科ごとに先生が出し、それをどうこなすかは児童の自主性にまかせるというダルトンプランの小学校に通っています。教室に入ると、コンピュータで勉強している子、工作をしている子など、とても自由です。日本でいう公立、私立の区別はなく、国が規定するカリキュラムに沿って、自分の子どもに合った教育法の学校を選ぶことができます。学費は無料。子どもの能力に合わせ、留年したり飛び級も可能です。



街の中心を流れるマース川

ユニセフが発表した子どもの幸福度ランキングで、13年にオランダは総合1位になりました。それは、受験がなかったり、留年しても一度勉強できる制度など、学校生活でストレスを受ける要因が少ないこと、シングルペアレントになった場合や失業した場合の補助、生活

オランダに日本の食事を
11年勤めた会社で倒産したことをきっかけに、今はお惣菜とお弁当のお店を出そうと準備しています。オランダのテイクアウトはピザとかハンバーガーばかりなので、野菜たっぷりで、バランスのとれた日本の食事をオランダの人たちに紹介できたらと考えています。

海外で活躍する
校友



子どもが世界一幸せな国
での子育て

オランダ第二の都市
ロッテルダムで
子育て7年目の

神原 理恵さん

プロフィール
1977年兵庫県神戸市生まれ。2000年国際文化学部(現:国際学部)卒業後 Kansai Flea Market という外国人向けのフリーペーパーをつくる会社に勤務。その後、パートナーが住むオランダへ移住。オランダ在住12年。

入学してから始めたというテコンドーですが、4回生の時には第7回の同大会で準優勝の実績があります。

今大会の決勝戦ではカットを繰り返しながら攻めて8対7で勝利。遠方から応援に駆けつけてくれた学生時代の友人たちは、泣いて喜んでくれたそうです。その姿に栗山さんもうらい泣き。



いつも応援してくれる友人たち

「おかげさまで」という言葉に尽きます」と、社会人になっても頑張り続けることができたのは、学生時代の超ハードなトレーニングや楽しかった思い出、こ



得意技はトラチャギ(回し蹴り)、写真はカット(押し蹴り)



ロッテルダム中央駅



龍谷大学校友会女子会『龍Ron小町』
各支部の「龍 Ron 小町」の活動のご紹介などをいたします。

龍 Ron 小町 ...今後の予定...

- ◇ 4月30日(日) 山口県支部
※詳細は下記参照
- ◇ 6月10日(土) 北カリフォルニア支部
第2回ヨガ(浄土真宗センター)
- ◇ 9月 東京支部

2016年 9月26日(月)

広島県支部 古民家でパン教室

廿日市にあるパン屋さんを営まれている龍大卒業生の藤山佐知子先生を講師に迎え、パン作りを教えていただきました。出来上がったパンの美味しさと、おしゃべりに花が咲いて、楽しい時間を素敵な場所で、洒落た音楽を聴きながらのひとときとなりました。



できたてのパンを囲んで

2016年 10月23日(日)

広島県で第2回総会を開催

広島県支部にご協力いただき、『龍 Ron 小町』第2回総会を開催しました。本部役員から事業報告、事業計画が説明され、各支部の参加者からは、イベント作りで工夫している点などを発表していただき、有意義な情報交換会となりました。2014年の設立から3年目を迎えた『龍 Ron 小町』。国内・海外でも、少しずつ『龍 Ron 小町』の輪が広がってきています。これからも、良い会となってバトンが回っていくようにしていきたいと思います。



2016年 10月29日(土)

山口県支部 癒しの空間で陶芸体験&ランチ親睦会

女流陶芸家「も美じ窯」・・・川のせせらぎと小鳥のさえずりが聞こえてくる静かな山の中、そんな癒しの空間で、花器・皿・ひな飾りなど、皆さん思い思いの陶芸作品を作りました。その後のランチ親睦会では時間が足りないうらい話が盛り上がり、次回の再会が楽しみです。これからも、母校のご縁でつながる輪を、大きく広げて参りたいと思います。



ピクニック気分で

オンリーワンのお花を作りましょう!

●日時: 2017年4月30日(日)10時~

●場所: 花隆 山口市下小幡

<問合せ先>

Email: ronronyamaguchi@gmail.com

携帯: 090-1185-2123

Fax: (083)921-1966

2016年 10月29日(土)

京都市支部 香りを楽しむ会

秋風が吹くなか、町家キャンパスで支部会員の畑利和さん(香老舗松榮堂)ご協力のもと、「間香」についてのお話と、体験をさせていただきました。その後茶室に移動し、本学茶道部釣寂会OBの方々にお茶をたていただきました。香炉からの香りをゆったり味わい、京都ならではの贅沢な空間を楽しみました。



講師の先生、茶道部のOBの方々

2017年 1月22日(日)

劇団四季ミュージカル「美女と野獣」



京都劇場にて家族、友人と一緒に楽しみました。

2017年 2月17日(金)

うめその & ナイトミュージアムツアー

校友のお店「うめその」では、みたらし団子や抹茶のホットケーキなどの特別メニューをいただき、龍谷ミュージアムでは懐中電灯で照らしながら普段は見ることのできない場所や展示を見てまわり、怖くて泣き出した子どもも笑顔に変わる楽しく開放的なツアーとなりました。



各学部同窓会からのお知らせ

経営学部同窓会

経営学部同窓会一校友をつなぐ夢の響演―

11月13日午後2時から「校友音楽祭」を龍谷大学響都ホール 校友会館で開催しました。

出演バンドは黄色いトマトOB会「稲荷マウンテンボーイズ」・「怪面隊」、軽音楽部OB会・Jazz研究会OB会「龍大Jazzの輪」、吹奏楽部OB会」の4バンドで総勢約50名。来場していただいた皆さまからは、「来年も見にきたい」、「すごく感動した」、「レベルが高い」、「今後も続けてほしい」など、多くの意見をいただきました。

経営学部同窓会としては、「校友音楽祭」が、音楽を通して校友同士の親睦を深めることができ、さらに、校友の輪を広げる機会となると信じています。

音楽祭の後、京都タワーホテルで経営学部同窓会の懇親会を開催しました。

(小濱 聖明)



出演者と同窓会役員



合同演奏は「世界に一つだけの花」



経済学部同窓会

設立 50 周年事業

設立 50 周年を迎え、2016 年 10 月 29 日に、経済学部同窓会設立 50 周年事業「経済学部卒業生によるビジネス・ミーティング」(主催：龍谷大学経済学部同窓会 共催：龍谷大学経済学部)が開催され、卒業生や在学生、教職員、約 300 名が参加しました。



基調講演の様子

第 1 部の基調講演では、元鳥取県知事、元総務大臣で慶應義塾大学教授の片山善博氏による講演「『知の地域づくり』と大学」が行われました。地域の課題と国の政策とのズレやその原因、大学への期待などが述べられ、参加者が熱心に耳を傾けました。

第 2 部のパネルディスカッションでは、伊達浩憲経済学部長がコーディネーターとなり、様々な分野で活躍中の企業人 7 名が、働くうえでのアドバイスやメッセージ等を送りました。後半は、経済学部在学生からパネラーに対し、質問が積極的に



パネリストに質問する現役の学生

出され、在学生にとっても大変有意義な機会になりました。第 3 部の懇親会では、同窓会設立 50 周年を祝うとともに、恩師との再会や卒業生同士の交流、企業人と在学生との交流など、大盛況のうちに会は終了しました。

(竹之内 正臣)

社会学部同窓会

「卒業生のつどい'02～'05」

社会学部同窓会では、2016 年 10 月 29 日に龍谷祭でにぎわう瀬田キャンパスの REC ホール地下 1 階のレストランにおいて「卒業生のつどい'02～'05」を開催しました。同世代の卒業生同士の親睦を一層深めていただこうと、今回は、龍谷大学社会学部を 2002 年、2003 年、2004 年、2005 年の 4 年間に卒業された皆さんに呼び掛けさせていただいたところ、40 名の方々にご参加いただき、懐かしい場所で懐かしい顔ぶれとお食事やゲームを楽しみながら、思い思いに大切なひと時を過ごしていただくことができました。また、大学からは、社会学部の長上深雪教授や荒田寛教授、高松智画准教授にもご臨席いただき、卒業生に心温まるメッセージを頂戴することができました。



2017 年度も瀬田学舎で開催される龍谷祭に合わせて実施する予定です。次回は、2003 年から 2006 年の間に社会学部を卒業された皆さんが対象です。2 年連続、3 年連続のご参加も大歓迎です。

(荒川 林太郎)



法学部同窓会

法学部同窓会主催・心の講座

2016 年 9 月 24 日龍谷大学響都ホール 校友会館で、龍谷大学 心の講座 (第 5 回) が開催され、今回は、竹下義樹先生 (1975 年法学部卒業) が 2015 年度の龍谷賞受賞を記念して登壇されることから、法学部同窓会も主催団体となりました。



竹下義樹先生は、日本初の全盲の弁護士として、つとに有名な方であり、弁護士の活動も含め、障がいや福祉の分野でも多方面に活躍されています。ご自身の司法試験受験に至る道程、弁護士としての歩み、その他の社会活動について語っていただき、深い感銘を受けた一日となりました。

法学部合同同窓会・リユニオンの実施報告

2016 年 11 月 6 日午後 4 時から、京都ロイヤルホテル&スパで、法学部合同同窓会・第 10 回リユニオンを開催しました。リユニオンは、毎年、龍谷祭の最終日に実施しているホームカミング・デーにあわせて開催し、卒年次やゼミ



懐かしい先生方とご一緒に

に関係なく、法学部卒業生であれば誰でも参加が可能。家族同伴も可能で、年々参加者が増加し、今年度は約 90 名の参加がありました。当日は、名誉教授の木坂先生や上田先生、また橋口学部長などの現職の先生方も参加いただき、学生時代に戻ったような懐かしさに溢れる会となりました。

(村上 孝弘)

政策学部同窓会

「第 1 回総会」

2016 年 11 月 6 日に第 1 回の政策学部同窓会の総会を行いました。まだ 1 期目とあって、卒業生は皆忙しいのか、役員だけの開催となりました。

総会を終えたあとは、来期について同窓会としてどのよう



政策学部同窓会の役員

なことに取り組んで行くのかを熱く議論しました。限りある予算を、現役政策学部生、また卒業生、そして龍谷大学や社会全体へと還元していくためには、どのように使うのが良いのか。昨年は助成金制度を設け、学部生が課外で活動するのをサポートできないかと企画し、2 組に助成金を交付すると共に、政策学部らしく、社会的なインパクトを生む取り組みを採択いたしました。来年度に向けてますます取り組みを強めていこうと思いますので、政策学部同窓会に注目いただければと思います。



新入会員歓迎パーティの様子

(角本 知史)

国際文化学部同窓会

「卒業生・恩師のつどい」

2000 年に誕生した国際文化学部同窓会。最も力を注いでいる活動のひとつが、2 年に 1 度大学のキャンパスで開催する「卒業生・恩師のつどい」。いったいどんな取り組みなのか神先明日香会長に伺った。



学部の協力なしにははじまらない「呼びかけ」

教授会で「つどい」への参加を依頼していただく。さらに、卒業生はもとより、退職された先生方にも年賀状と案内状で開催をお知らせする。「遠方でなかなか参加できない卒業生にも 2 年に 1 度、大学同窓会からはかきや案内状が届くのを楽しみにしてもらいたい。堅苦しくなく懐かしさと新鮮さを感じてもらうには、どのような写真や挨拶にすればいいかと楽しく頭を悩ませる」「大切なあなたへという想いを少しでも伝えたい」先生方への案内は、宛名とメッセージは手書きだそうだ。

「つどい」の内容 参加費は千円で同額の記念品が渡される。今までオリジナルの同窓会マークの入ったグッズなどを作ってきたが、前回の「つどい」では、フェアトレードのココナツ石鹸とソーブディッシュだった。女性の卒業生が多いので、食事はデザートに少しこだわる。 なにより一番のごちそうは、笑いあり涙ありの先生方や卒業生のスピーチ。



キッズスペース

会場内のキッズスペースには、お絵かきセットや折紙、風船などを用意する。また前回は卒業生のパティシエに頼んで、子ども用の焼き菓子が用意された。昨年は学部創設 20 周年にあたり、会場内に学部開設当時から写真や資料が展示され、当時の想いや様子を皆で語り合ったという。海外からの参加も含め、乳幼児から 80 代の先生方まで約 80 名で共有する時間となった。「ひとりでも、家族と一緒にでも、いつでも安心して帰って来てもらえる場所づくりを忘れずにいたい」と神先会長。ひととひと、学部と同窓会とのつながりが、同窓会を育てる。

(米田 禎孝)

支部設立の予定

福岡県福岡支部(仮称)
2017 年6月 23 日 (金) 於 ホテルオークラ福岡

三重県支部

三重県支部では毎年恒例の秋の懇親旅行に行きました。昨年は大学のホームカミングデーに参加しましたが、今年は比叡山延暦寺に行きました。11月6日に20名の校友がバスで三重県を出発し、エクシブ京都八瀬離宮にて昼食をとり、ケーブルカー・ロープウェイを乗り継ぎ山頂にて延暦寺にお参りました。大変寒くて防寒コートが欲しかったです。(事務局長 東 和生)



北海道支部

公開講演会を開催

11月26日、建山義紀氏(野球評論家・元日本ハムファイターズ)を講師に「私の野球観とファイターズあれこれ」というテーマで講演会を開催。「北海道日本ハムファイターズ」が日本一になったこの時期でもあり、約70名の方が参加くださり、熱心に話に聞き入った。(事務局長 石井 伸和)



石川県支部設立5周年記念総会

9月17日、石川県支部の設立5周年の総会を、金沢市の都ホテルで開催した。今回の総会では県内に1200名以上いると思われる石川県出身、並びに石川県在住の校友の掘り起こしに力を入れた。現在石川県の校友会正規会員は、150名を超えるが、若い校友のより積極的な交流など課題も多い。新事業としての新卒生の歓迎会は、定着してきている。総会前には、龍谷大学文学部長の入澤崇教授が「シルクロードと大谷探検隊」について1時間半、講演していただいた。講演会は、一般公開であったため、市内の高校生や大学生の聴講もあった。懇親会は、日野幹丸支部長の挨拶、校友会町田徳男副会長の乾杯の発声でスタートした。参加人数は、少々寂しかったが、ハーモニカ奏者「ミルフィーユ」の演奏もあり、逍遥の歌及び学歌を絶唱し、盛会のうちに閉会となった。(副支部長 松浦 顕雄)



第2回「士業」に関わる「名刺交換会」を開催

主催：法曹支部
職業会計人グループ支部
11月6日、深草のホームカミング・デーにあわせて開催。約50名の「士業」に携わる校友が集まった名刺交換会。その後、ホスピタリティルームで交流会をしました。



ハワイ支部 2016年3月22日開催

龍谷 BSC 春季セミナーが仏教研究所で開催され、理工学部道元徹心先生よりご講義を賜りました。セミナーの後、Natsunoya Tea House で素晴らしい夜景を楽しみながら懇親会が催されました。参加者は道元先生ご夫妻、ハワイ支部会員、特別ゲストとして新婚旅行でハワイに滞在していた、校友の溪 英俊さんご夫妻もご参加くださいました。懇親会は和やかな雰囲気で行われ、最後には学歌、円陣を組んで逍遥の歌を斉唱し道元先生ご夫妻とハワイ支部会員の交流が深まりました。また若手会員にとっては龍谷大学の先生とお話することができる、またとない機会でも有意義な時間を過ごすことができました。2017 年度は文学部鍋島直樹先生をお迎えして懇親会を行なう予定です。ハワイ在住の校友の方がおられましたら是非ともハワイ支部へご連絡ください。(事務局長 北條 朋)



真宗伝道学特殊研究受講生との交流会

パナソニックグループ支部(紫松会)

2月11日に第32回総会・懇親会を開催しました。今年は参加者44名の内25才以下が4割の賑やかで有意義な交流となりました。懇親会ではNHKの「生活笑百科」を模したコントを披露し、会員の困り事を行政書士の林さん(北大阪支部)に「まあるく収めて」頂きました。このようにちょっとした相談も支部を越えて助け合い、育みあっていける心豊かな会を目指していきますので、皆様ご協力をよろしくお願い致します。また9月30日予定のBBQ大会にも各支部から多数ご参加ください。(支部長 友田 雅裕)



友田支部長と初参加の9名



みなさんのひとことコメントの度に笑いが

広島県支部



2月18日「2016 年度異業種交流会&女子会」を開催しました。会のはじめに2016 年度龍谷特別賞を受賞された寺尾文尚さんにご講演いただき、その後、懇親会へ。月に一度「こう龍かい」(「こう」は交流の「交」と広島「広」の意味)と称して若手を中心に集まっていますが、その会に女性会員の参加が増えてきました。今回(21回)の会も32名の参加で、そのうち7割は平成の卒業生。facebook でのつながりもあり、懇親会で会えることでさらに盛り上がりります。今年も「カープ観戦」でも盛り上がりそうで、広島県支部はますます元気に活動していきます。(支部長 神島 誠)



若手会員の自己紹介

洋弓部
創部50周年記念式典開催

昨年11月19日、盛大に創部50周年記念式典を執り行いました。
式典会場は深草キャンパス顕真館。仏式で営む式辞進行に、現役生だけでなくOB OGの方々もみな真剣な面持ち。混声合唱団ラポールの響き渡る美しい歌声が式の空気をさらに荘厳にして、学外からの来賓の方々には特に強く印象に残ったようです。
第二部祝賀パーティーは4号館地下食堂。約160名近くの参加者で会場はいっぱいとなり、大学へ来られたのが卒業以来のOB OGも多く、あちこちで再会を喜ぶ合う光景が見られました。
1976年カナダ・モントリオールオリンピックのアーチェリーの銀メダリスト 道永宏さんも来場され、会場内は湧きに湧き、OBで月桂冠の大会記念館長の西岡成一郎さんから祝米吟醸酒を記念式典で特別価格でご提供いただき、美味しいお酒がパーティーを更に盛り上げました。10年後、洋弓部は還暦を迎えます。その時の再会を皆で約束し、キヤンパスを後にしました。

(実行委員長 渡邊 和巳)

2017年上半期校友会・支部総会スケジュール (予定)			
日 程	区 分	イベント内容	場所
4月1日(土)	大学・大学院 短大	入学式(文・済・営・法・政・国・各研究科・短大)	深草キャンパス
4月2日(日)	大学・大学院	入学式(理工・社・農)	瀬田キャンパス
4月7日(金)	大学・校友会本部	新入生ふるさとタイム	深草キャンパス
5月	京都市支部	総会・懇親会	京都市・未定
5月	和歌山県・海南有田支部	総会・講演会・懇親会	湯浅町・かどや食堂
5月	寝屋川市役所支部(紫友会)	総会・懇親会	未定
5月20日(土)	阪神支部	設立1周年記念 龍谷大学 心の講座	神戸市・本願寺神戸別院
5月21日(日)	校友会本部	校友会賞授与式	深草キャンパス 顕真館
5月21日(日)	大学	創立記念降誕会	深草キャンパス
5月21日(日)	三重県支部	総会・懇親会	津市・ホテルグリーンパーク津
5月24日(水)	矯正教化桐友会	総会・第1回研修会	大阪市・大阪弁護士会館
5月27日(土)	東京支部	総会・講演会・懇親会	東京・築地本願寺
5月27日(土)	大阪・中央支部	総会	大阪市・北御堂津村大ホール
5月28日(日)	大阪・北大阪支部	総会・懇親会	茨木市・茨木スカイレストラン
5月28日(日)(予定)	島根県支部	総会・懇親会	未定
6月	北海道支部	総会・懇親会	札幌市・未定
6月	東北支部	総会・講演会・懇親会	仙台市・仙台別院
6月	香川県支部	総会・講演会・懇親会	高松市・未定
6月3日(土)	神奈川県支部	総会・講演会・懇親会	横浜市・ワークピア
6月3日(土)	愛知県支部	総会・講演会・懇親会	名古屋市・ウインクあいち
6月3日(土)	高知県支部	総会・懇親会	高知市・高知サンライズホテル
6月10日(土)	兵庫県・丹篠支部	総会・懇親会	篠山市・ホロンピアホテル
6月中旬	宮崎県支部	総会・懇親会	宮崎市・本願寺宮崎別院

日 程	区 分	イベント内容	場所
6月17日(土)	福岡県・北豊支部	総会・講演会・懇親会・設立1周年記念コンサート	北九州市・リーガロイヤルホテル小倉
6月17日(土)	広島県支部	総会・懇親会	福山市・ニューキャッスルホテル
6月17日(土)or7月1日(土)	奈良県支部	総会・講演会・懇親会	未定
6月24日(土)	校友会本部	龍谷大学 心の講座	東京都・築地本願寺
6月24日(土)	岡山県支部	総会・講演会・懇親会	岡山市・ビュアリティーまきび
6月下旬	鳥取県支部	総会・講演会・懇親会	倉吉市・未定
6月~7月頃	大分県支部	総会・懇親会	別府市・別府亀の井ホテル(予定)
7月1日(土)	職業会計人グループ(RAS)	総会・研修会・講演会・業種別説明会・懇親会	深草キャンパス
7月8日(土)	岐阜県支部	総会・懇親会	岐阜市・グランヴェール岐山
7月8日(土)	福井県支部	総会・懇親会	福井市・福井バースホテル
7月8日(土)or15日(土)	兵庫県・神明支部	総会・懇親会	未定
7月15日(土)	山口県支部	総会・記念講演会	周南市・ホテルサンルート徳山
7月22日(土)	鹿児島県支部	総会・懇親会	鹿児島市・ホテルセントコスモ
8月25日(金)	熊本県支部	総会・講演会・懇親会	熊本市・ホテルキャッスル(予定)
9月2日(土)	愛媛県支部	総会・講演会・懇親会	松山市・光月亭
9月9日(土)	兵庫県・丹篠支部	10周年記念事業	京都市・大宮・深草キャンパス、西本願寺他
9月16日(土)	兵庫県・姫路支部	総会・講演会・懇親会	姫路市・キャッスルホテル
9月中旬	石川県支部	総会・講演会・懇親会	金沢市・金沢ニューグランドホテル
10月21日(土)	法曹支部	総会・懇親会	深草キャンパス予定

龍谷大学校友会スケジュール→
<http://www.ryukoku.ac.jp/alumni/event/index.html>

仏教に学ぶ

私が薬師寺の小僧として修行するようになったのは、9歳のときでした。「お坊さんになったら、いつも饅頭が食べられるぞ」という言葉に釣られたのでしょね。

仏教の三つの旗印

もともと仏教という花

子だけでなくご自分にも厳しく、肉や魚を口にせず、

「無財の七施」 誰にでもできる仏教の実践

お酒も吞まず、妻帯せずという、奈良仏教の伝統の塊のような方でした。そして、橋本凝胤師の思いを引き継ぎ、ひたすら薬師寺の復興につとめられたのが、兄弟子にあたる高田好胤師(46年文卒)。

を咲かせ、教えの種をつくつてくださったのが、お釈迦さまです。その素晴らしき教えの種を、遠くまで運んでいくのが、私たち僧侶の役割です。また、種を運んでいくだけでなく、種の成育の環境を整えて、きちんと芽が出るようにしなければなりません。

お釈迦さまのお悟りを、「三法印」という言葉で表します。「諸行無常」(すべてのものは移り変わっていく)、「諸法無我」(すべてのものには永遠という実体がない)、「涅槃寂静」(悟りの世界はやすらぎである)という、仏教の三つの旗印です。

三つの旗印です。

私たちが変わることはな

いと思っ

ていても、永遠不変であるというものは、この世で何ひとつありません。そして、私たちの身のまわりで起こるさまざまなことがついているという「縁起」の考え方です。



「布施」の心とは

またお釈迦さまは、私たち生きとし生けるものを苦悩から救うため、さまざまな教えを、お説きになりました。そのひとつが「六波羅蜜」です。六つの行いを実践することで、お釈迦さまの智慧と悟りを得ることができ

その六つの行いの第一番目が「布施」です。「布」とは衣類の布ではなく、「あまねく」という意味です。つまり「布施」とは、あまねく施しをするということ。そして、金品を提供することを「財施」、仏さまの教えや心を施すことを、「法施」といいます。こうした布施を

きに、もつとも大切な心は、見返りを求めないということです。布施は一方通行ということ。さらに「二利同時」といいます。自分が幸せになるためには、まず他の人を幸せにしなければいけないという考え方です。自分と他人が同時に幸せになるために、布施の実践があるのです。

す。たとえ財がなくても心身を通して施せるものが、「無財の七施」です。「眼施」「優しいまなざし」「和顔施」「笑顔」「愛語施」「いたわりの言葉づかい」「身施」を捨てるほどに与える。「心施」「人への心くばり」「床座施」「席をゆずる」「房舎施」を施すことにより、人に喜びを与え、自分の心も豊かになる。つまり、「無財の七施」を実践すること、私たち一人ひとりが、お釈迦さまの種まきのお手伝いをさせていただきます。これが、お釈迦さまの心です。

2千5百年前に誕生した仏教は、今も多くの人の心の糧になっています。これからも薬師寺は国境をこえ、お釈迦さまの教えを広めていく発信基地の役割を担っていきたくと考えています。また、仏教を建学精神とする私の母校・龍谷大学も同じです。卒業生組織の龍谷大学校友会も、一昨年からは龍谷大学女子会に、全国で「心の講座」を開いていきます。今、そして未来のために、仏さまの教えを咲かせたいと、私は心を新たにしています。



薬師寺って、 どんなお寺？

薬師寺は奈良の興福寺と共に、法相宗の大本山です。法相宗は、「三蔵法師」として知られる中国・唐の玄奘三蔵の教えを中心に開かれました。



薬師如来

し天武天皇は崩御され、その遺志をついだ持統天皇が薬師寺の造営に着手され、697年境内には東塔(現在修復中)や金堂の薬師三尊像などの国宝をはじめ、多くの重要文化財の施設や仏像があり、98年にユネスコの世界遺産に登録されました。

年にご本尊の開眼供養がおこなわれました。

その後、平城遷都により718年、飛鳥から西ノ京の現在地に移転しています。

境内には東塔(現在修復中)や金堂の薬師三尊像などの国宝をはじめ、多くの重要文化財の施設や仏像があり、98年にユネスコの世界遺産に登録されました。

校友のお店

創業明治30年

菊水鮓

四代目店主として守る 一軒の暖簾と「明石スタイル」の鮓



萩野さん

1991年経営学部を卒業後すぐ、家業「菊水鮓」に就くことは長男の

萩野良平さんにとって自然なことだった。回転寿司の普及、養殖技術の発展で「鮓」の食べ方は大きく変わってきた。

また、店選びも自分の舌で判断するのではなく、「評価が高いお店だからおいしいはず」と、「明治30年創業の、明



「菊水鮓」カウンター席

石の銘店」を継いだブレッシヤーは、「菊水鮓」に対するお客様の満足度に対する責任感から生まれます」と萩野さん。

「江戸前」ならぬ「明石スタイル」の鮓として、下準備にかかる表情は職人の顔に。

「味付けをして旨味を出すのではなく、新鮮なまま素材の旨味を引き立てる。私の考える「明石スタイル」です」と。

学生時代はオールラウンドサークル(タディ、S)に所属、フレッシユマンキャンプで知り合った友人たち、共に今も続く一生の付き合いになる出会いを龍大時代に得た。鮓職人としては鮓修行以外



にぎり寿司



穴子棒ずし

の経験を積んだ龍大時代。

今の時代、これからの時代、お客様の求めることを考える習慣は、経営学部で学んだ「マーケティング論」が今の仕事に

つながっている。明石が誇る新鮮な魚介をさらにおいしく味わえる『菊水鮓』は、JR「明石」駅から徒歩5分、有名な明石の「魚の棚」から徒歩3分。

菊水鮓

〒673-0885 兵庫県明石市桜町 11-6
TEL 078-911-3513
JR 明石駅を南へ・国道2号線沿いのアスパア向かい
【平日】 11:00～14:00
17:00～21:00 (L.O. 20:30)
【土日祝】 11:00～21:00 (L.O. 20:30)
<http://kikusui-sushi.net/>

編集後記

1899年(明治32年)に大学林同窓会が発足して、115年目の2014年より「校友会設立115周年記念事業」が3年間にわたり実施された。

まずは同年4月に京都駅前に「龍谷大学響都ホール校友会館」が誕生。

5月には龍谷大学女子会「龍谷小町」が発足。

さらに同月、校友会館開設に伴い「龍谷大学 心の講座」を開講。その後、京都を中心に全国展開の事業に発展し、1万1千人の聴衆を魅了した。

2016年には龍谷大学の歴史的事象について分かりやすく解説をした記念誌「龍谷大学の誇り」が発行され、3月6日に開催された「全国校友会大会 in 大阪」には1千5百名の校友が集結した。その時の写真をレイアウトした新聞の一面広告は、大学の同窓会組織としては例をみないスケールと内容で「龍谷大学校友会」を全国にアピールするものとなった。

「心の講座」の終わりにあたって、村上会長の感謝の言葉を紹介します。

「2014年から始まり、3カ年の予定で実施してきた『龍谷大学 心の講座』ですが、校友会に携わる皆さまのご理解とご協力がなければ実現しなかったと思っています。それぞれの想いをもってお集まりいただき、お迎えいただく「心」がご来場者に伝わりました。

講演会の内容はもちろんのことですが、お迎えくださった皆さまの「心」に触れることも含めて「龍谷大学 心の講座」へ多くの方がご参加下さいました。皆さま方のご尽力に心から感謝を申し上げると共に、この3年間で得たことを大切にしていきたいと思います」

(米田慎孝)